



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月7日

東・名

上場会社名 株式会社ヨシックス 上場取引所
 コード番号 3221 URL http://www.yossix.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼CEO (氏名)吉岡 昌成
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理本部本部長 (氏名)大崎 篤彦 (TEL) 052(932)8431
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,242	△73.0	△1,110	—	△1,052	—	△741	—
2020年3月期第1四半期	4,600	8.0	552	19.7	608	16.7	395	13.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△71.83	—
2020年3月期第1四半期	38.28	38.18

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	10,743	6,919	64.4	670.39
2020年3月期	10,789	7,784	72.1	754.24

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,919百万円 2020年3月期 7,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 2021年3月期の配当金につきましては、第2四半期末配当金は無配とし、期末配当金は未定であります。
 なお、配当予想については本日(2020年8月7日)公表の「第2四半期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	10,321,200株	2020年3月期	10,321,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	261株	2020年3月期	261株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	10,320,939株	2020年3月期1Q	10,316,213株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルスの感染拡大が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、今回の業績予想を開示しておりません。なお、今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、前事業年度終盤に発生した新型コロナウイルス感染症拡大による国内外経済の下振れリスク等、景気の先行き不透明感は非常に増しております。

外食業界におきましては、消費増税による影響、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための政府や地方自治体による外出自粛要請、九州地方を中心とした記録的な大雨等、経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、政府及び地方自治体からの営業自粛要請を受け、2020年4月5日より2020年5月7日まで直営店全店を休業いたしました。緊急事態宣言解除後徐々に再開店舗を増やし、6月26日に全店舗を再開することが出来ました。また、営業自粛期間中は店舗家賃の減額交渉、戦略的な店舗の売却及び撤退を行い、店舗維持コストの抑制に努めてまいりました。営業自粛明けは当社主力業態「や台ずし」及び「にぱち」の新規出店を行いました。

「や台ずし」業態は新規出店3店舗を実施し、店舗数が250舗（フランチャイズ含む）となり、総店舗数の74.0%を占め、当業態の売上高は1,029百万円となりました。

均一低価格居酒屋である「ニパチ」業態は、新規出店1店舗を実施し、店舗数が69店舗となり、総店舗数の20.4%を占め、当業態の売上高は165百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては、新規出店4店舗、退店9店舗を実施し、当第1四半期会計期間末の店舗数は338店舗（フランチャイズ含む）となりました。また、当第1四半期累計期間における売上高は1,242百万円（前年同期比73.0%減）、営業損失は1,110百万円（前年同期は営業利益552百万円）、経常損失は1,052百万円（前年同期は経常利益608百万円）となり、四半期純損失は741百万円（前年同期は四半期純利益395百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は10,743百万円、負債は3,823百万円、純資産は6,919百万円であり、自己資本比率は64.4%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前事業年度末に比べ328百万円減少し、6,850百万円となりました。これは主に現金及び預金が158百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前事業年度末に比べ281百万円増加し、3,892百万円となりました。これは主に繰延税金資産が319百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前事業年度末に比べ377百万円増加し、2,738百万円となりました。これは主に短期借入金が500百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前事業年度末に比べ440百万円増加し、1,085百万円となりました。これは主に、長期借入金が457百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前事業年度末に比べ865百万円減少し、6,919百万円となりました。これは主に利益剰余金が865百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予測につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難な為、未定としております。

新型コロナウイルス感染対策による外出自粛要請、店舗の休業要請は当社業績に多大な影響を与えます。業績予想につきましては開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,570,841	6,412,562
売掛金	216,587	163,719
完成工事未収入金	1,997	1,281
たな卸資産	168,678	152,208
その他	220,941	121,040
流動資産合計	7,179,046	6,850,811
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,248,260	2,228,078
その他	586,877	569,033
有形固定資産合計	2,835,137	2,797,111
無形固定資産	4,384	4,252
投資その他の資産	771,358	1,090,857
固定資産合計	3,610,880	3,892,221
資産合計	10,789,927	10,743,033
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	500,150	351,789
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	45,000	55,843
未払金	695,608	842,402
未払法人税等	389,967	401,286
その他	730,253	587,230
流動負債合計	2,360,980	2,738,551
固定負債		
長期借入金	5,413	462,488
役員退職慰労引当金	398,511	404,334
その他	240,542	218,511
固定負債合計	644,466	1,085,333
負債合計	3,005,446	3,823,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,894	335,894
資本剰余金	363,999	363,999
利益剰余金	7,084,067	6,218,813
自己株式	△515	△515
株主資本合計	7,783,445	6,918,191
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,035	957
評価・換算差額等合計	1,035	957
純資産合計	7,784,480	6,919,148
負債純資産合計	10,789,927	10,743,033

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,600,286	1,242,607
売上原価	1,444,308	435,990
売上総利益	3,155,978	806,617
販売費及び一般管理費	2,603,943	1,916,941
営業利益又は営業損失(△)	552,034	△1,110,324
営業外収益		
協賛金収入	53,987	52,970
その他	2,468	5,191
営業外収益合計	56,456	58,161
営業外費用		
支払利息	4	112
営業外費用合計	4	112
経常利益又は経常損失(△)	608,486	△1,052,275
特別利益		
固定資産売却益	153	210
受取補償金	13,763	—
特別利益合計	13,916	210
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	11,765	—
特別損失合計	11,765	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	610,636	△1,052,064
法人税、住民税及び事業税	175,496	9,260
法人税等調整額	40,132	△319,923
法人税等合計	215,629	△310,662
四半期純利益又は四半期純損失(△)	395,007	△741,402

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、店舗の休業及び営業時間の短縮等により業績は大きく影響を受けております。新型コロナウイルス感染症の収束時期等を正確に予測することは困難な状況ではありますが、感染症拡大前の水準まで回復するには年度末までの期間を要すると想定し、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。